

MIRS2001システム提案 「UV-C project」

PM齋藤達志 TL森下瑞基 DM望月拓海
秋山和広 川村唯人 佐藤優南 袴田陸斗

初めに(背景・ねらい)

- ▶ 新型コロナウイルスが世界的に感染拡大
- ▶ 現在でも、各業界に影響



M
I
R
S
の
テ
ー
マ



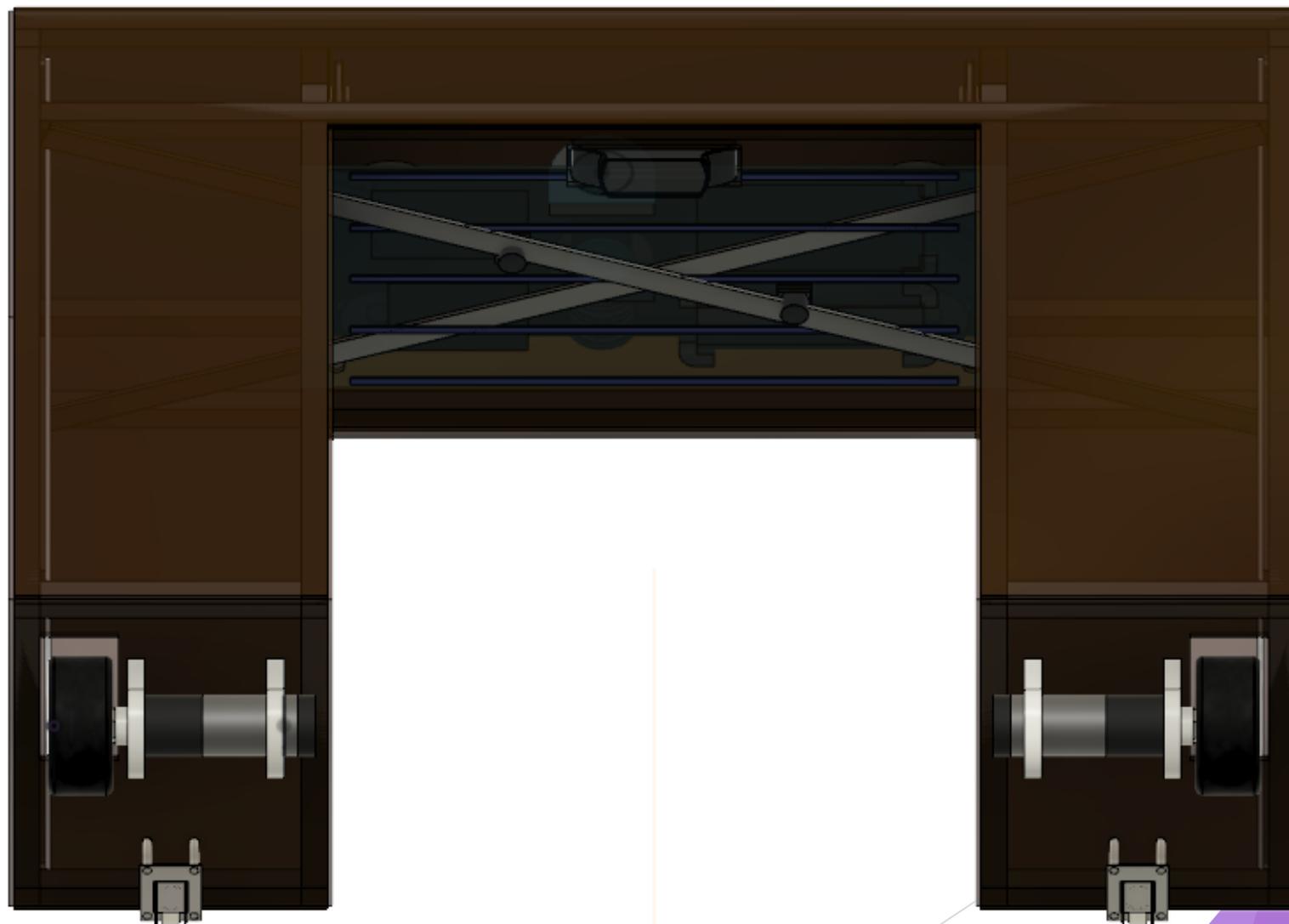
- ▶ 特に学校は室内の為、3密対策が必須
- ▶ 学校内で感染予防対策を出来るロボットの開発

製品コンセプト

机の自動殺菌ロボット

- ▶ 学生が毎日必ず触れる机の殺菌を自動で行うことで、殺菌を行う教員の負担軽減
- ▶ 非接触の紫外線LEDを用いた殺菌を行うので感染拡大防止
- ▶ 学生が帰宅した放課後に動作をする(紫外線を用いる為)

下からの画像



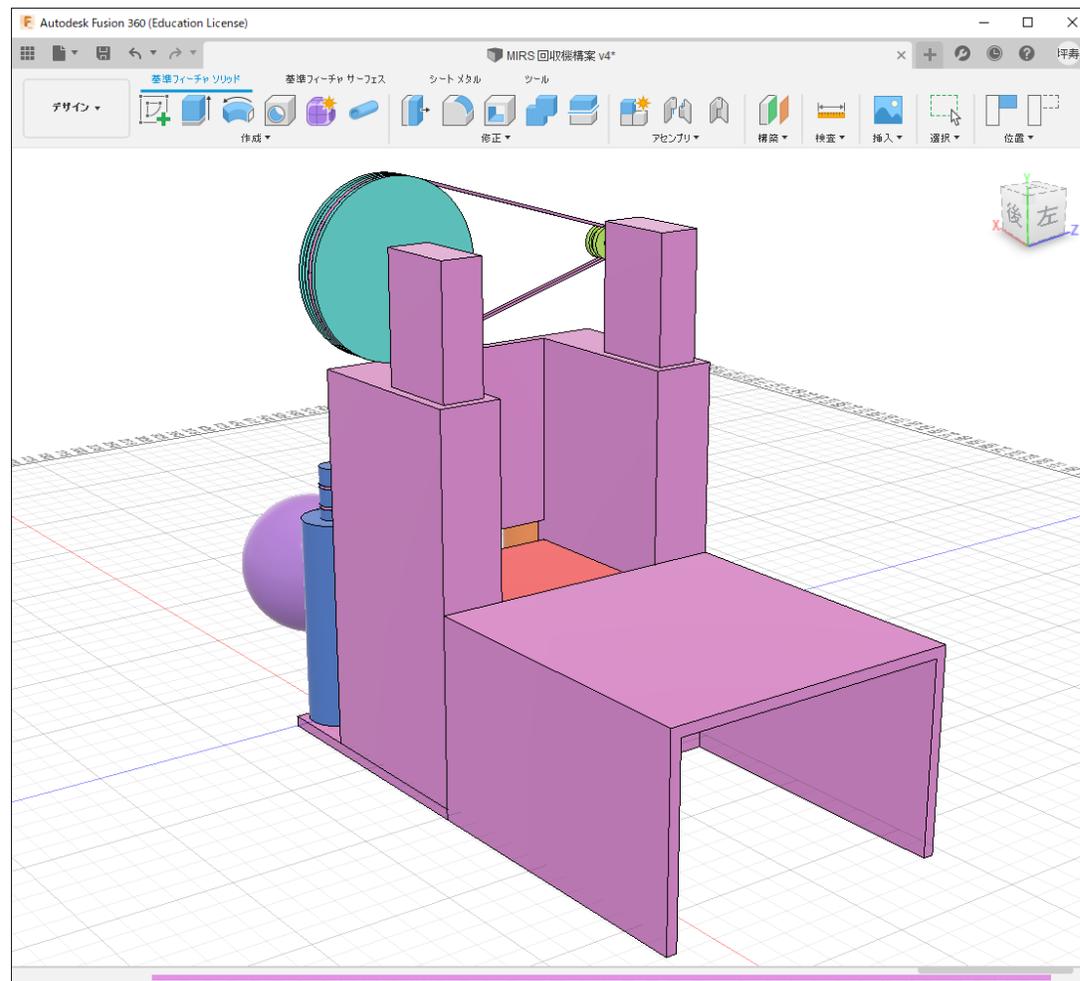
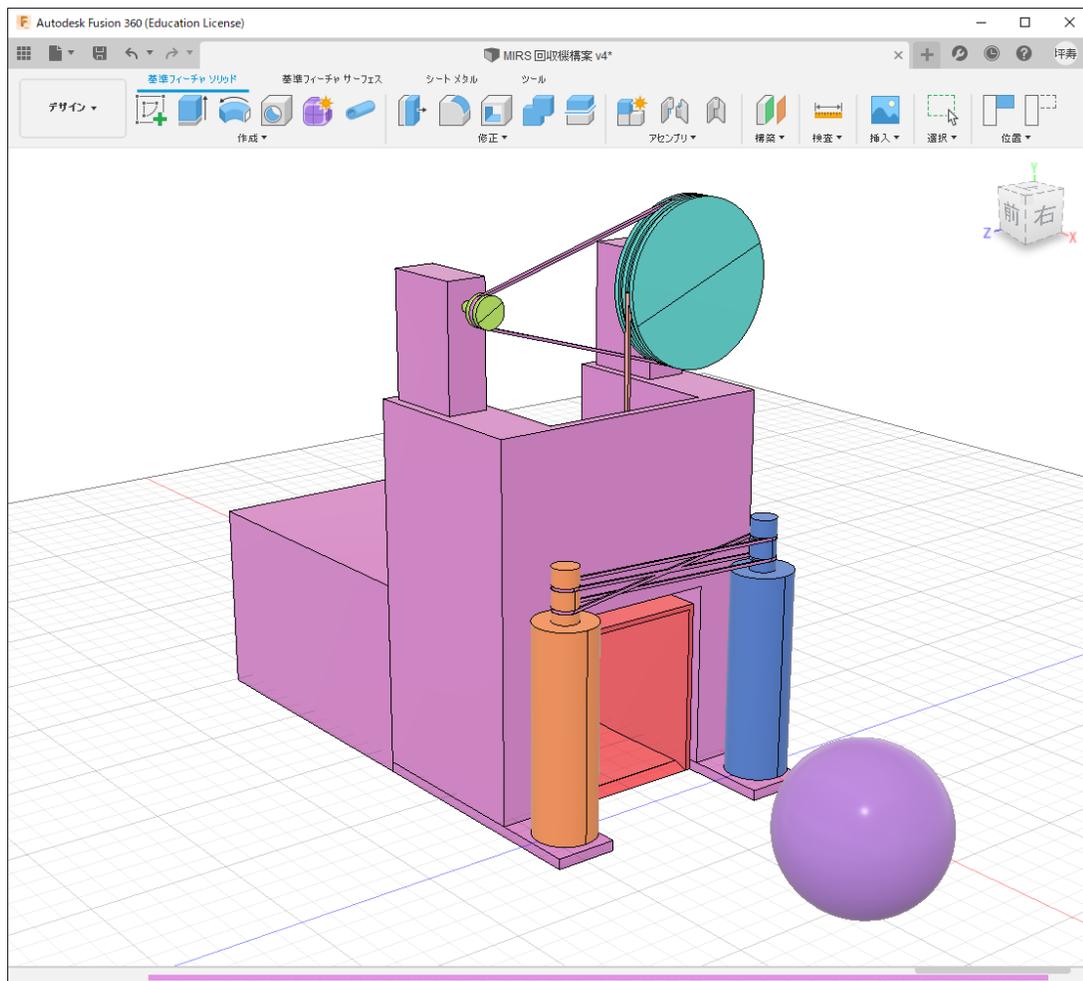
LEDボート昇降時(遮光布あり)



MY SHOOT I

MIRS2002 半戸葵人

前面イメージと背面イメージ



システム提案

MIRS2003

鈴木檀, 村尾響, 毛利玲音, 中村光都,
吉野雄貴, 岡部紗楽, 下山頼明希, 窪田雪人

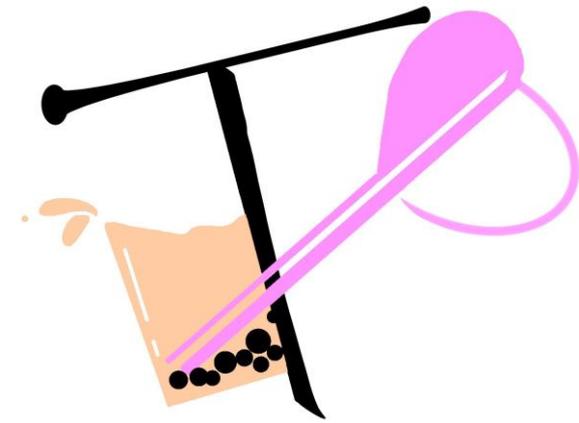
今年の大きな話題といえば・・・

今年の大きな話題といえば・・・

COVID-19

(以下新型コロナウイルス)

プロジェクトテーマ

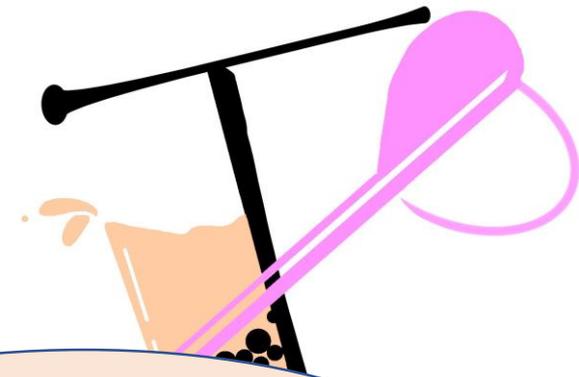


TPYLOプロジェクト (タピろうプロジェクト)

サブタイトル

～ To Protect Your Loved Ones ～
(愛する人を守るために)

意味



タピオカとの
語呂合わせ

偶然にも
不景気と関連付けられた
タピオカを元気にしたい

またみんなで
タピりたい

海外研修（台湾）にて
本場のタピオカを
飲みたかった

実現したいもの

➤課題点

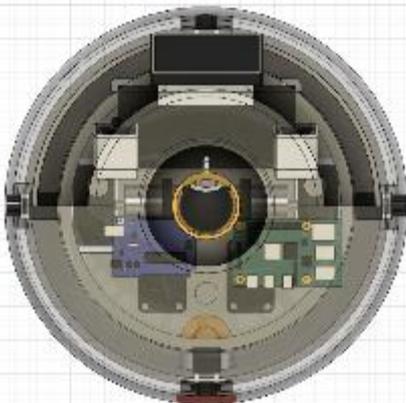
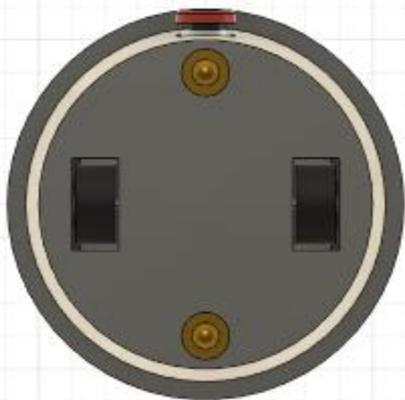
→**手指の消毒をもっとしてもらいたい**

- ・ 現在流行している新型コロナウイルス
- ・ アルコール消毒は有効な予防法の一つ
- ・ 収束に向かっていくにつれて**意識が薄れる**ことが予想される。

➤解決策

- ・ 積極的な呼びかけ
- ・ 手軽に消毒してもらえるような手段
 - **自分が消毒液に行くのではなく消毒液がやってくる**

製品のイメージ図



主な機能・特徴

➤ 自律移動機能

→ 施設内を自律して移動する

➤ 人検知・接近機能

→ 人を発見したら接近する

➤ 消毒呼びかけ機能

→ 人を発見したら消毒を促す

(ディスプレイ, スピーカ使用)

➤ 消毒液噴射機能

→ 手を検知して, 消毒液を噴射する

MIRS2004 システム提案

2020年9月18日

近藤 空哉



目次

1. はじめに
2. 製品コンセプト
 - ボールの自動回収と「手間の肩代わり」
 - 愛らしく生活感のあるデザイン
3. システム外観
4. 主な機能・特徴
 - 想定されるユーザー
 - 動作シナリオ
5. 仕様一覧
6. 部品購入計画

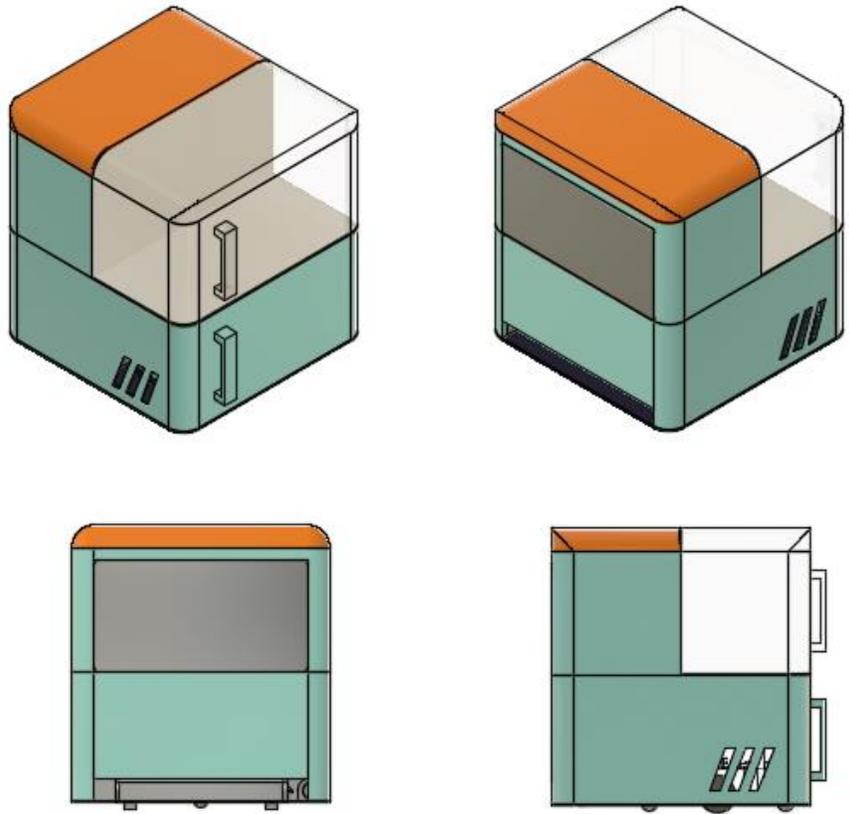


- 本プロジェクトは、「人間の手間を肩代わり」する機構と、「ロボットとの生活」を感じさせるデザインの両立を目指している
- 手間の肩代わりとしてボールを自動回収し、球技系スポーツをするユーザーを補助するロボットを考える

システム外観



システム外観



MIRS2005 システム提案

PM 村山慶将・TL 榊原 里樹・DM 和木 優空・内山 雄太
関野 圭介・富栴 育生・位田 直弥・菊地 愛結

2020年9月18日(金)

[システム提案書リンク]↓

[QRコード]→

<http://www2.denshi.numazu-ct.ac.jp/mirsdoc2/mirs2005/dsgn/num0002a/index.html>



注射



- 苦手とする人は多い
- 好きな人はいないに等しい
- 欠かせない存在
- 小さい子にとって**最悪なイベント**
- 予防接種は子供の方が多い
- 医師・看護師・親にとっても大変



製品のコンセプト

- 子供たちの注意を注射からそらす
- ここでしか体験できない楽しい思い出を作り怖いという考えをそらす

ソラシ♪プロジェクト



機能

1. 待合室で子どもと遊び興味をひく
2. 子どもを乗せて走行して楽しませ注射が怖いという考えをそらす
3. 診察室で注射中子どもを励まし注意をそらす

外観イメージ

